

共同生活援助

悠楽ホーム

福祉作業所

WORKLE

ニュースレター

Vol.09

2024年12月号

編集：U

あふれかえるおちば

悠楽ホーム前沢、WORKLEのあるまえさわ小町通りはケヤキ並木。日に日に落ち葉が増え続けて…歩道の真ん中と車道の両脇は毎朝落ち葉の山。

竹ぼうきで掃き始めると「いいよ、オレがやるから。忙しんだろ」と声をかけてくださる方が颯爽と現れ、聞くと12年間ボランティアで落ち葉を集めてくださっているそう。表には見えにくく、対価を求めずに地域を作る人々がいらっしゃいます。

もっと悠々と、もっと楽々と
地域の皆さんとともに

代表から 皆さまへ

自分らしい道とは

先日、新所沢にある国立リハビリセンターの就労移行支援事業所を見学してきました。同センターは1979年に設立され、広大な敷地と比較的新しい施設環境が特徴です。主に高次脳機能障害、視覚障害、発達障害をお持ちの方々を対象とし、定員は100名とのことですが、近年では利用者数が減少し、現在は約10名が利用されているそうです。

お話を伺った中で印象的だったのは、利用するには「働きたい」というご本人の意思が必要であるという点でした。そのため、利用者の定着率は驚異の99%を誇り、ほとんどが2年以上の一般就労に成功されているとのこと。ご家族や周囲の方々が「働きたい」という気持ちを応援するケースが多い中、ご本人自身が意欲を持つことが、支援者との信頼関係を築く鍵となっているように感じました。この関係が良好であることは、支援する側にとってもやりがいを感じる要因となり、双方にとって大きな意義があると感じました。

悠楽ホームでも、アルコール依存症を克服し、自助グループへの参加を経て、就労移行支援事業所を利用して一般就労につながった方の事例があります。その方は、市役所職員や相談支援員の皆さまと協力し、安定した就労生活を続けています。このような道のりが必ずしも「成功事例」としてすべての方に当てはまるわけではありませんが、社会とつながり、支援を受けながら継続して安定した生活を送る一つのモデルとして示唆に富んだものだと思います。毎日働くことが社会の通念上「当たり前」とされる風潮はありますが、一方で、働き方が多様化している今、生き方や過ごし方にも「正解」はないのだと感じます。

それぞれのペースで、自分らしい道を歩んでいける社会であってほしいと願っています。



悠楽ホーム

男性1室空きあり
※詳細はお問合せください



WORKLE

見学受付中
利用者募集中



悠楽治療院

鍼灸師募集中
※詳細はお問合せください

お気軽にお問合せください！



グループホームに空き室があります。綺麗な一軒家。男性向けの共同生活型で、夜間はスタッフが常駐、食事は手作りで皆さんに喜ばれております。



1階は作業室、2階は食堂兼休憩室。利用曜日、利用時間の相談できます。手作りの昼食はお好きな日のみの注文可能です。



悠楽に興味をお持ちの鍼灸師さん、お話させてください。

悠楽治療院

担当：トシヒデ

最近、WORKLEでは「首が痛い」「足がつる」「凝りが辛い」といった声をよく耳にします。ある日、「エレキバンってどうなんですか？」という質問を受けたのですが、そこで私は、磁力での効果ではなく、貼るタイプの鍼をご紹介しました。

その鍼は「円皮鍼（えんぴしん）」や「皮内鍼（ひないしん）」と呼ばれるもので、一円玉より小さいサイズ（直径約1.5cm程度）のテープの中心に、細くて短い鍼が付いています。鍼の長さは1ミリにも満たないので、ほとんど「チクリ」ともしません。この小さな円皮鍼の最大の魅力は、貼るだけで持続的に血行を改善してくれることです。血行が良くなることで、痛みや違和感、凝り感が和らぎ、なんとなく症状が気にならない感じを得られるようになります。

初めての方にとって「鍼」と聞くと、細長い鍼を深く刺すイメージを持たれるかもしれませんが。そのため、「痛そう」「怖い」「勇気がいる」と思われがちですが、円皮鍼はそんな心配を払拭してくれる、気軽に試せるアイテムです。さらに、効果を感じやすくするためには、症状に合ったツボに貼ることがポイントです。

もしWORKLEで私（トシヒデ）を見かけたら、お気軽にお声がけください！ツボの場所を含めたアドバイスや円皮鍼のお試し体験も可能です。円皮鍼で鍼の手軽さを実感し、「もっと効果を感じたい」と思ったら、次はぜひ鍼灸院に挑戦してみてください！

ただし、以下の点には注意が必要です。皮膚が弱く、かぶれやすくないかステンレスアレルギーがないかこれらの点さえクリアすれば、円皮鍼は多くの方におすすめできる便利なアイテムです。

ぜひ一度試してみて、心も体も軽くなる感覚を味わってください！



トシヒデを見かけたら「さすなよ！ぜったいさすなよ」とひとこと♪

株式会社 悠楽

〒203-0032 東京都東久留米市前沢4-9-6 小寺ビルF号室

☎ 042-420-9940(代表)

E-MAIL▶▶▶daihyou@39yuraku.com

U R L▶▶▶https://www.houmonhq.com



悠楽ホーム

担当：T

綺麗好きのAさんが年末前に髪を切ることにになり、WORKLEから近いカツミ理容室に行かせていただきました。

毎朝歩道の落ち葉掃きをされているご主人のとても丁寧な接客を受けて、Aさんは嬉しそうなご様子でした😊

東京都東久留米市の西エリア「まえさわ小町商店会」の一部店舗では、歳末感謝祭スクラッチカードの配布があります。

さっそく、Aさんもチャレンジ🌟

結果は…まえこまオリジナルのクリアファイルが当たりました👏



カードを削る姿から、ドキドキが伝わって、こちらまで楽しくなってしまうしました🌸

おめでとうございます！



わーくる WORKLE

担当：G

先日、スタッフ、メンバーさん達とにじメディアさんのイベントに行ってきました🌈🚗

様々なアート作品の展示、映画館さながらのスクリーンにはメンバーのダンス映像が映されており、楽しませていただきました。

職業体験ブースではWORKLEの看板制作をしていただいた市内の企業が出展。ステッカーを切り抜く作業を体験しました。メンバーの器用さに担当者さんからお褒めの言葉をいただきました👏

今年3月に開設して以来、初めての外出イベント。普段は個人のペースで室内作業なWORKLEですが、外出、集団行動の機会を得て、メンバー同士の理解が深まりました。

WORKLEは集団の中での個人作業ですが、自己評価と他者評価の意識するバランスが極端な方が多いと感じられます。日々同じ場所でする意義を考えるできごとでした。

